後期入学式　式辞

本日、後援会会長のご臨席を賜り、保護者の皆様と共に入学式を挙行できますことは、大きな喜びであります。ご臨席いただいた皆様方に、厚く御礼申し上げます。

ただ今入学を許可された八名の皆さん、入学おめでとうございます。心から歓迎いたします。北斗高校通信制の課程は１９９９年に設置され、今年度２７年目を迎えます。皆さんが本校を新たな学び舎として選んでくれたことを、校長として大変嬉

しく思っています。今日のところはまだ環境の変化に不安を感じる人もいるかもしれませが、私たちは皆さん一人一人に寄り添い、全力でサポートしていきます。

皆さんは今日、自らの意思で改めて学びに向かうと決め、ここにいます。その初心を忘れずにいてもらいたいです。

さて、入学式にあたり、皆さんに伝えたいのは、

「新しい高校生活のなかで出会いや経験を糧として、社会で自立して生きていくのに必要な力を、磨いてほしい」

ということです。

皆さんが選んだ、ここ北斗高校通信制の課程は単位制普通科の高等学校です。卒業資格は他の課程と同じであり、卒業証書には「高等学校普通科の課程を修了したことを証する」と書かれます。定時制や全日制と異なる魅力のひとつは、時間の使い方に自分らしさがより表れる点にあると言えるでしょう。通信制には新しい形の学びがあります。自らの興味関心について考える機会や、自分で選び取り決める場面が多くなります。

みんな違ってみんないい。そう歌った詩人がいます。百人いれば百人分の人生があります。皆さんの人生も八人八様です。

ゆっくりで構いませんので、新しい生活のリズムを作っていきましょう。そして、新しい学びと出会いの中で自分の幅を広げていってください。最初はとまどう事もあるかもしれませんし、失敗することもあるかもしれませんが、それらも、より大きく飛び立つためのステップと考えてみてください。
せっかくの高校時代です。慌てることなく新しい仲間や先生方とつながりながら、自ら選んだ学びを前向きに楽しんでください。北斗高校はこれから、皆さん一人ひとりが本来持っている力や秘めた可能性に気づくお手伝いをしていきます。

次に、保護者の皆様に一言申し上げます。お子様のご入学、誠におめでとうございます。これまでお子様を支えてこられるなかで、様々ご心労もあったかと思います。本日から、大切なお子様を責任持ってお預かりいたします。私ども北斗高校教職員は、生徒全員が安全に安心して学べる体制を整え、一人一人との対話を大切にサポートをしてまいります。

時には時間がかかることもあれば、厳しいことを申し上げる事もあるかもしれませんが、私どもはお子様の高校卒業後の姿、社会で自立したくましく暮らす将来を見据え、日々の教育

活動に誠心誠意取り組んで参ります。どうかご一緒に温かく見守り、新しい高校生活を後押しいただけますようご協力をよろしくお願い申し上げます。

結びに、本校の名称である「北斗」、北斗七星の話をいたします。北斗七星は古来より、運命の転換、協力、絆を意味し、ひときわ輝く北極星を見つける指針の星です。旅路で迷ったときの道しるべとして、私達を照らし続けてきました。皆さんにもここ北斗高校での出会いと学びの中から、人生において光となるもの、自らを照らす道しるべを見つけてほしい。そう願っ

ています。

北斗高校での学びで皆さんのここからの人生がより豊かになることを心から祈念し、式辞といたします。

令和八年十月一日

青森県立北斗高等学校

校長　菊池　真理子